リーディングDXスクール事業【実践事例】

朝日町立朝日中学校

【取組内容】 情報活用能力育成の体系表と情報チェックシート&学習計画表

情報活用能力の育成

情報チェックシート（3・4年）

年
 組
 番
 名前

きほんてきなそらさ
じよなほなかつよ
プログラミング
じよなほなもちろ
せいせいAI

1	ローマ字入力で短い文章が入力ができる（1分間20字以上）	
2	タブレット端末で写真や動画をとり、いないデータはさくじまることができる。	
3	インターネットで調べたいことを、キーワードを入れて、調べることができる。	
4	文字や絵画、写真を入れたスライドを、タブレットで作ることができる。	
5	身の周りの生活の中でコンピュータやインターネットが使われていることを知っている。	
6	集めたじよなほからひつよなものを選らぶことができる。	

資質・能力が身に付いたかどうかを確認

13	自分の考えや意見、他の人の作ったものを表すときには、その人の名前を	
14	メッセージや画像・動画を送るときには、だれが見るが、その内容でよいかなどを考えている。	
15	他の人の言葉や文章を引用する部分を「」でくくってぬき出して書くことを理解している。	
16	人をだまそうとするじよなほや、きげんなホームページを見つけたとき、クリックせず、すぐに大人に相談できる。	
17	メディアからのじよなほには、自分以外の人の立場で見ることで、いろいろな見方ができることを知っている。	
18	だれかに送った自分のじよなほは、のこったり広がったりするきげんせいがあることを理解している。	
19	生成AIの仕組みや使用上の注意点について知っている。	

朝日町小中学校 情報活用能力育成 学習計画（5・6年生）

情報活用能力:
 基本的な操作
問題解決における情報活用
プログラミング
情報モラル・情報セキュリティ
生成AIとの関わり

チェック表番号	身に付けたい力・スキル	5年生			6年生		
		1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期
1	ローマ字入力で長い文章を正確に打つことができる（1分間40字以上）						各教科 担任
2	インターネットで、検索する言葉を組み合わせて知りたいことを調べることができる。						各教科 担任
3	目的に応じて文章や図、写真を取り入れてスライドを作ることができる。						各教科 担任
10	課題を解決するために、アプリ（「スクリーン」や「ビジュア」）を使って、簡単なプログラムを作ることができる。						算数・理科・総合的な学習の時間 担任・ICT支援員
14	他の人の言葉や文章を引用する部分を「」でくくって抜き出して書くことを理解している。						各教科 担任
16	メディアからの情報には、自分以外の人の立場で見ることで、いろいろな見方ができることを知っている。						総合的な学習の時間 担任・ICT支援員
17	情報を探すときには、その情報があつたり、広がったりする危険性があることを理解している。						総合的な学習の時間 担任・ICT支援員
19	生成AIから自分に必要な情報を引き出すことができる。						総合的な学習の時間 担任・ICT支援員
4	知りたいことを複数の方法（インターネット、本、図かん等）で調べ、情報を比較して選んでまとめることができる。						各教科 担任
5	文章や資料を読み取り、表やグラフに整理して選んでまとめることができる。						各教科 担任
6	課題に対して、情報の集め方や情報の仕方、まとめ方、問題解決の方法を考えることができる。						各教科 担任
7	自分の考えが相手に伝わるように、理由や根拠のある資料を使って表すことができる。						各教科 担任
8	調べた情報を他の情報と比較したり、意見を聞いたりすることを通して自分の考えを整理することができる。						各教科 担任
9	自分の考えや意見、他の人の作ったものを表すときには、その人の名前を						各教科 担任
11	個人に						各教科 担任
12	人の						各教科 担任
15	自分で						各教科 担任
18	だれかに						各教科 担任

どの学年で、どの教科等で何を身に付けたいかの学習計画

小中学校全ての段階で「情報チェックシート」と「情報活用能力 学習計画表」を作成。情報チェックシートについては、体系表に位置付けた資質・能力が確実に身に付いたかどうかを教職員や子供自身が確認できるようにしています。学習計画表については教職員が、どの学年、どの教科で何を身に付けさせたいかを示しました。